



西山田保育園民営化通信

第16号

西山田保育園は令和2年(2020年)4月に市から社会福祉法人耕心会に移管し、運営されていますが、民営化に関する動きについては、引き続き「西山田保育園民営化通信」により市から保護者の皆様に情報提供を行っています。

今回は、令和5年(2023年)1月21日の三者懇談会について報告させていただきます。

三者懇談会開催の経緯

令和4年度(2022年度)の西山田保育園における職員体制について、年度途中の退職による職員の入れ替わりがあったことに伴い、保護者会から、保育への影響を心配するお声をいただき、保育士配置及び保育の状況等の確認を行うため、開催することになりました。

三者懇談会での説明及び質疑の概要

- 1 年度途中に複数の職員が退職した主な要因等について【耕心会から説明】
 - ①新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、職員間のコミュニケーションの機会が減少し、共有意識のずれが生じたことが職員の退職に影響したと考えている。
 - ②クラスの職員体制が変わる時の保護者の皆様への説明が不足し、御心配をおかけした。
 - ③今後については、コミュニケーション不足を解消するため、毎日昼に短時間の会議を開催するなど、情報共有を図る取組を引き続き進めて、退職者を出さないように努めるとともに職員の長所や持ち味を活かした保育を意識し、保育の質を向上させていきたい。
- 2 西山田保育園の保育状況について【吹田市から報告】
 - ①3年ぶりに全クラス集まっての運動会は、活気に溢れていた。保育士として、保護者アンケートでの意見等を見せていただき、行事当日の子供たちのフォローの難しさを感じた。
 - ②日常保育では、お友達や先生との安心した関係の中で子供たちがのびのび過ごしていて、一人一人を大事にする保育がこれまでどおり大切にされている。
- 3 質疑応答
 - ①子供たちは、退職した職員が戻ってくると思っているのではないか。
→ [耕心会] 子供たちは職員が退職したことを認識していると考えている。
 - ②退職した職員の代わりに入職した職員は、来年度以降も続いて勤務してもらえるのか。
→ [耕心会] 職員本人の意向も確認し、働き方を見ながら、長く働いてもらえるような雇用形態への変更も考えていきたい。

※三者懇談会の議事要旨は、作成次第、お知らせします。

民営化に関する御意見、御要望は下記までお願いします。

【お問合せ】

吹田市児童部子育て政策室 民営化担当
Tel:06-6384-3104 Fax:06-6368-7349
E-mail:hoiku_sesk@city.suita.osaka.jp



西山田保育園の民営化についてのWebサイトは左記のQRコードから

